

保護者による 放課後等デイサービス評価表 まとめ（2016年7月実施）

2017.04.20
 京都聴覚障害児放課後等デイサービス「にじ」
 管理者 加藤 貴雄

		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	無回答
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか （意見記述）・利用人数が10名を超えると、十分なスペースが確保されない（同意見多数）・もっとスペースがほしい（同意見多数）	7	9	5	
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか （意見記述）・聴覚障害の専門性は適切であるが、重複障害の専門性は少ないと感じる。・ろうのことをよく知っておられ専門性があり、安心感がある。	19	1	1	
	3	事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	9	4	
	担当部長より	広さに課題を感じているのは、職員も同じです。管理の責任者として、移転なども含めてもっと広いスペースの確保を検討していますが、交通の利便性や賃貸条件などで「カベ」を突破できない状況が続いており、保護者のみなさんにご心配をおかけしております。 ご指摘のあった通り、聴覚以外の障害についての職員の知識はまだまだ不十分です。保護者のみなさんの求める専門性にまで到達できるかどうかはわかりませんが、職員研修等で障害についての専門性を深めていきます。 バリアフリーの配慮については、「にじ」の部屋だけのことでご回答いただいた方とテナントである社会福祉会館全体を想定してご回答いただいた方に分かれてしまったようです。会館全体のことについては、意見を伝えていきます。				
適切な支援の提供		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	無回答
	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか （意見記述）・6か月後の子どもの様子が楽しみである。	19	2	0	
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか （意見記述）・活動を通していろいろな経験をさせてもらい、子どもが楽しんで帰ってくる。・工夫を凝らしてもらっている。	18	3	0	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか （意見記述）・兄弟・友だち企画があり、兄弟を連れていける。	12	5	4	
	担当部長より	支援の提供については、子どもたちが自信を持てるような取り組みの工夫、社会経験を深める内容づくりなどについて知恵を絞っていきたいです。また、保護者のみなさんのお知恵やお力をお借りすることもあると思いますので、ご協力いただけると幸いです。 京都府内にある他の聴覚障害児放課後等デイサービスとの交流は、長期休みを利用して企画は増えていますが、放課後児童クラブや児童館などに通う障害のない子どもとの交流については、今後の課題です。				

保護者への説明等		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	無回答	
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	1	0		
	8	日頃から子供の状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか (意見記述)・重複障害の専門性が少ないため共通理解がむずかしい時がある。・「課題って何だろう」と手さぐりで育児をしているので、共通理解ができていると心強いと思う。	16	5	0		
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか (意見記述) 保護者交流会・納涼会で情報交換の場や学習の場を設けていて、育児に対する不安や悩みの解決策や助言を聞き、親子の支援をしてもらっている。	15	6	0		
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15	6	0		
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	7	0	1	
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか (意見記述) 活動連絡で様子がわかる。連絡ファイルは家庭での会話につながっている。	19	2	0		
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか (意見記述) 案内を定期的に郵送してもらっているので、助かる。	14	6	1		
	14	個人情報に十分注意しているか (意見記述) 守秘義務が守られていない。個人的なことを人に話されていないか心配がある。	18	2	1		
	担当部長より	連絡ファイル、月間予定表、ホームページの更新などできる範囲での情報提供は今後も続けていきます。 また、個人情報については注意して扱っておりますが、職員の言動から疑問を持たれたのかもしれませんが、今回の意見をいただいたことを機に、職員全体に再徹底をおこないます。					
	非常時の対応		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	無回答
		15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか (意見記述) まだわからない。	9	9	3	
		16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか (意見記述) まだわからない。	5	12	3	1

	担当部長より	非常時等の対応については保護者のみなさんが感じておられる通り、まだまだ進んでいません。法定の避難訓練や災害学習は毎年実施していますが、その周知が不十分だったかもしれません。また、緊急対応などの各マニュアルについては文章化していないなど、十分に整備が進んでいないのが現状です。				
満足度		チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	無回答
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	19	1	0	1
		(意見記述) 毎日、通所を楽しみにしている。工作は楽しんだと聞いている。楽しみにしているが疲れがみられる時があり少ない頻度で利用している。				
	18	事業所の支援に満足しているか	19	1	0	1
		(意見記述) みんなで行動したり、ルールを知ったり集団でいろんな子どもと関わりながら、楽しみながら、安心して過ごせる場所だと思う。学校までの迎えはあるが送りが無い。おやつが食べられない時もあり、自分でおやつを用意・持参させてもらいたい。				
	担当部長より	職員一同少しでも良い事業所であり続けるために努力を積み重ねていきたいと思しますので、ご意見などがありましたら遠慮なくお申し付けください。 事業所を開所して3年半がたちますが、子ども、保護者、職員、関係のみなさまと一緒に育っていく「にじ」でありたいと思っております。みなさまのお力添えを重ねてお願いします。				